

こころのやすらぎ



心理相談員
大澤 八千代

ほん(本)のひとときを

NHKの朝ドラ「花子とア
ン」でよく「想像の翼」とい
うフレーズが登場しました。

主人公は、苦境の中でも想
像の翼を広げること、前向
きに力強く生きていこうとし
ていました。この想像する力
を養うひとつに読書があるよ
うです。

また、長野県伊那谷出身の
児童文学作家の椋鳩十さんも
沢山の著書や講演の中で次の
ように言っています。

「子どもの心を育てる大き
な柱は、親であり、家庭であ
ると思う。母の優しい心をこ
めた読み聞かせは、安心して
本の中に入り想像の中で冒険
や感動ができる。この母の声
は金の鈴で、この鈴が子ども
の中で優しくあるいは強く激
しく子どもをなぐさめ励ます

のである。子どもの心に人
として生きていく中で大切な情
緒を育むのではないか。」

この情緒というのは、人を
思いやる心や、人の苦しみや
辛さ、人の痛みを想像したり
感じることが出来る力だつた
りします。

遠いフィンランドの国では、
子どもが10歳になるまでは父
親が三匹のやぎのながらら
どんぐりなどの絵本を読んであ
げるそうです。

これからの長い夜を、テレ
ビやゲームを消して静かな中
で、お母さんやお父さんの声
を子どもの心に優しく温かく
響かせて、想像の翼を広げて
みてはいかがでしょうか。

「子育てはまね日記」

いつもおこられている。
いろんなことでおこられて
いますが、もう6年生…

心理相談室の利用について

心理相談室では、教育にか
かわる心理的な悩みの相談に
応じています。

ご自身の学校での悩みや、
お子さんについて心配なこと、
学校での心配ごとをお気軽に
ご相談ください。

相談日・相談時間

相談日：毎週水曜日

相談時間：午後2時～5時

相談場所：心理相談室

相談料：無料

あらかじめ電話で相談日時
を決めます。水曜日、午後2
時～4時30分の間にお電話く
ださい。

予約・問い合わせ先

エコールみやた生涯学習係
(32)2770または(32)91
00へおかけいただき、心理
相談室内線117番へ繋ぐよ
うお伝えください。

ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪

11月は、「児童虐待防止月間」です。

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加
しており、子どもの生命が奪われるなど重大な事件
も後を絶たない状況です。

子どもが安心して暮らせる地域づくりのため、地
域の皆さまのご協力をお願いします。

児童虐待とは…

■身体的虐待

殴る、蹴る、投げ落とす、
激しく揺さぶる、やけどを
負わせる、溺れさせるなど

■性的虐待

子どもへの性的行為、性
的行為を見せる、ポルノグ
ラフィの被写体にするなど

■ネグレクト

家に閉じ込める、食事を
与えない、ひどく不潔にす
る、自動車の中に放置する、
重い病気になっても病院に
連れて行かないなど

■心理的虐待

言葉による脅し、無視、
きょうだい間での差別的扱
い、子どもの目の前で家族
に対して暴力を振るう(ド
メスティック・バイオレン
ス)など

◎虐待を受けたと思われる
子どもがいたら

◎ご自身が出産や子育てに
悩んだら

◎子育てに悩む親がいたら

児童相談所(全国共通ダ
イヤル)や町の窓口へ連絡。
ご相談ください。

連絡は匿名で行うことも
可能です。連絡者や連絡内容
に関する秘密は守られます。

児童相談所

全国共通ダイヤル

0570(0664)0000

佐久児童相談所

02667(67)3437

問い合わせ先

保健福祉課福祉係

(32)65222

秋の火災予防運動

11月9日から15日まで全国一斉に火災予防運動が実施されます。
 火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災の発生を防止し、火災による死者や負傷者を減少させることを目的とするこの運動を機に、防火・防災について家庭や職場で話し合ってみてはいかがでしょうか。
 火災は注意すればそのほとんどを防ぐことができます。たとえ小さな火であっても注意を怠らずに、火災から尊い命と財産を守り、明るい家庭、明るい地域をみんなで築いていきましょう。



御代田
消防署
が
みなさんへ

3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどの側を離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、**住宅火災警報器**を設置する。
- 2 寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、できるだけ**防災品**を使用する。
- 3 火災を小さいうちに消すために、**消火器**などを備える。
- 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

火災は注意さえしていれば、そのほとんどが防げます。
 外出前や就寝前には、『念のためもう一度』火の元の確認をすることを心がけましょう。



連絡先 佐久広域連合 御代田消防署 (32) 0119

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

平成26年度全国統一防火標語



お願い
消火栓標識等の
設置について

本年2月の大雪は、95cmもの積雪となり、日常生活にも大きな影響が出ました。

そんな中、住民の皆さまや消防団員の皆さまには、消火栓や防火水槽の除雪作業にご協力をいただき誠にありがとうございました。

町ではこの大雪を教訓として、平成26年度と27年度の2年間で町内全域の消火栓や防火水槽の標識等を整備することとしました。

設置するにあたり、場所によっては皆さま方の敷地内に設置をお願いする場合もあるかと思われしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



問い合わせ先

消防課(御代田消防署内)

(32)0119